

## 令和1年度自己評価結果公表シート

### 教育理念

- 心身共に調和のとれた『文化人』の育成
- 平和を愛し、世界の中で活躍する『国際人』の育成
- 自然と共生し、地球に生きる『自然人』の育成
- 様々な「もの」や「こと」に興味関心を持ち、主体的に学び続ける『学人』の育成

### 教育目標

- 自分のことを大切な存在として愛することができ、他の人の事も尊重し、一緒に生きていける人に
- 伝統や文化を大切にし、世界で活躍できる人に
- 自然の営みに畏敬の念を抱き、生かされている自分に感謝し、自然と共存しながら生きていける人に
- やりたいことを追求し、自分らしく心豊かに生きていける人に

### 1. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

自己点検・評価の結果および学校関係者評価、保護者アンケート等も踏まえ、以下について重点的に取り組む

- (1) 幼児教育・保育の無償化の実施、および幼稚園型認定こども園への移行準備を行う。
- (2) 新幼稚園教育要領の元、子ども達の育ちに基づいたカリキュラムの検討を引き続き行い、教育・保育の充実を図る。
- (3) 自園を多視点で客観的に見直し、職員同士の共通の理解を図り、課題を明確化し改善に努める。

### 2. 評価項目と取り組み状況

評価項目	取り組み状況
(1) 幼児教育・保育の無償化の実施、および幼稚園型認定こども園への移行等に向け、スムーズな実施と移行が行えるよう、準備を整え保護者への説明を行う。	・新しく始まる幼児教育・保育の無償化制度について、行政の説明会や勉強会に参加し理解を深めるとともに、資料等を作成し、保護者にわかりやすく説明できるようにした。 ・認定こども園への移行については、園の理念や教育の内容などに変更はないものの、新しい制度での運営となるため、園内研修により教職員が制度の理解を深められるようにした。また、新しい制度での園運営についての案内を作成し、保護者への説明を行なった。

<p>(2)-① 新幼稚園教育要領の元、子ども達の育ちに基づきカリキュラムの検討を行う。カリキュラムの更新改善を継続し、教育・保育の充実を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月全体会議を行い、次月の園全体の取り組み目標を明確にし、教職員が共通理解ができるように取り組んだ。学年間の連携を図ることが出来るよう、各学年による取り組み状況をテーマごとに発表しあったり、教職員からの提案によるテーマに基づいて意見交換をするなどし、それぞれが積極的に会議に参加し、意識を高められるよう取り組んだ。</li> <li>・各学年ごとに毎月カリキュラム会議を実施し、子どもたちの発達や興味関心に則して次月の保育が行えるよう話し合い、カリキュラムの更新、改善を行なった。</li> <li>・保育者は全体会、学年別カリキュラムを元に、週案、日案を作成し実践する。その後、実践、反省、課題解決を次への保育にいかし、PDCAサイクルを意識しながら改善に生かした。</li> </ul>
<p>(2)-② それぞれの学年で経験してほしい活動を育ちや興味に従って考え、子どもの気づきや興味関心を引き出し、主体的な遊びが広がるよう、子ども自身が選択できる場面や環境を整える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの気付きや興味、関心を引き出し、主体的な遊びが広がるよう、子ども自身が選択できる場面や環境を整えた。そのために、保育者が子どもたちをよく観察し、思いの把握に努めると共に、子どもが自ら興味を持ち取り組めるよう、環境の設定に様々な工夫をした。</li> <li>・子どもがそれぞれの興味や発見、気づきなどを発表し合ったり話し合ったりする時間を持ち、子ども達からの発信を大切にできるようにした。子どもたちの興味や関心が広がるよう、保育者同士も考え話し合う時間を持ち、環境を整えられるように取り組んだ。</li> <li>・一人ひとりの子どもの課題を保育者がとらえ、それぞれの今ある姿からの一歩前進を目標に、子どもへの指導をする。また、保護者と保育者がその課題の共通理解をし、子どもとともに取り組めるようにした。</li> </ul>
<p>(3) 自園を多視点で客観的に見直し、職員同士の共通の理解を図り、課題を明確化し改善に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者のアンケートなどから、取り組める事柄に対して話し合い改善を図れるようにした。</li> <li>・園外の研修等で、他園教職員と意見の交換をし、教職員が客観的に自園について考えられる機会を持った。</li> </ul>

### 3. 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

「みんなの先生で、みんなの子どもを」（職員皆で、子ども達を見守り育ちを支える）という当学園の思いを大切に、様々な視点から一人ひとりの子どもの課題をとらえ、それぞれの今ある姿からの一步前進を目標に保育に取り組んできた。また、園と保護者が「同じ思い」を持ちながら子どもを育てるということについて、保護者と協力し合う事ができたことは子どもの育ちに良い影響を与え、大変ありがたく感じている。

保護者の方にも園に関わっていただきたいという思いから、保護者会や園の活動への参加の機会を設けている。家庭環境の変化などから、従来のような形での保護者参加が難しくなってきた側面もあり、今後の運営について課題とするところである。保護者へのアンケートから、保護者会や園の活動への保護者参加を通じ、子どもだけでなく保護者同士も親しくなることができること、子ども間でのトラブル等、出来事に対しても互いに声をかけやすくなっていること、困った時に助け合うことのできるネットワークができ心強く感じていること、などの良い面を感じておられる方が多いと知る事ができた。

小学校校長からも「とよなか文化の保護者が互いに理解し合う良い関係性を持っていること、それが子ども達同士の育ちや関係づくりに良い影響をもっていることを感じる」との意見を伺い、大変嬉しく感じている。

現在の社会状況のもと、保護者同士が子どもを中心にして良い関係が作っていけるよう、また、とよなか文化幼稚園が掲げる「ライフロングキンダーガーデン」の基礎を構築し、保護者の幼稚園教育に対して、さらなる理解を高める保護者参加の機会のあり方を引き続き検討していきたい。

令和3年2月  
とよなか文化幼稚園 保護者

### 令和1年度 学校評価について

学校関係者評価委員会に出席させていただき、ありがとうございました。  
教職員の皆さまが園の理念に基づき、日々取り組まれていること、配慮されていることなど、様々な資料やお話しから子供たちへ深く向き合っている様子を伺うことが出来、いち保護者としてもたいへん貴重な機会となりました。

#### 評価項目 (1)

新しく始まった無償化制度への取り組みや、幼稚園型認定こども園への移行に向けた準備に対し、保護者への説明から実施に至るまですみやかにわかりやすい展開へと努められていると感じました。

#### 評価項目 (2) -①

教職員の皆さまが毎月の全体会議を基軸とした共通理解・意見交換を行い、次月の取り組みや日々の園生活へとカリキュラムへの落とし込みがきめ細やかであると感じました。記録→共有→改善しながら進められていることが伺え、常に向上を目指した園の運営に取り組まれていることに感謝いたしております。

#### 評価項目 (2) -②

子供たち全員一人ひとりの成長記録を園と教職員の皆さまが把握し、あらゆる面で工夫されていると感じました。子供たち自らが伸びる・出来るタイミングを見逃すことなく対応していただき、子供たちの関心が深まるような環境や行事作りなど多種多様な取り組みをいただいております。

#### 評価項目 (3)

教職員の皆さまが、多角的・客観的に園の改善を進められるように園外での研修を活用し、様々な活動にも積極的に努められていると感じました。園内の事柄・保護者からのアンケートや園外での活動も常に全体で共有され、向上・改善に常に心掛けていただいていると思います。

まもなく卒園となりますが、最後にこのような機会をいただきありがとうございました。

今回初めて貴重な資料と記録を拝見・拝聴させていただき、皆さまの日々の大変な努力やお気持ちが伝わりました。その努力があってこそ、子供たちが毎日楽しく幼稚園へ向かう姿を見ることができたことに再認識させていただき、保護者として大変感謝いたしております。

現在小学4年生の長女が1歳でとよなか文化ナースリーに入園し、そこから丸9年間、園に毎年お世話になり、とうとう下の息子が今年で卒園となります。姉弟ともにとよなか文化幼

稚園と離れてしまうことをとても悲しがっております。またこれからも「園の先生たちに出会いに行きたい」と我が子たちは申しておりますので、引き続きよろしく願い申し上げます。

美味しいお給食、気持ちの良いバスの運転、遠足での出来事、いつも我が子たちの色々な園での話しをとても楽しみに聞いておりました。  
新型コロナの影響もあり、なかなか思うようには進みにくい一年間であったと思いますが、先生がた・職員の皆さま、お心を含めてご自愛くださいませ。

今後もとよなか文化幼稚園の更なる発展を心より願っております。  
ありがとうございました。心より感謝いたします。

## 令和1年度 学校評価について

この度は、学校評価に携わらせていただき誠にありがとうございました。  
子供の成長を感じる日々の裏に、幼稚園の先生方のきめ細やかな日々の取り組みが存在していることを改めて知ることができました。このような貴重な機会を与えてくださりありがとうございました。

### 評価項目①

幼児教育・保育の無償化の実施にあたり、職員が行政の説明会や勉強会に積極的に参加し、自らの理解を深めたうえで保護者への説明会を行っております。説明会におきましても、わかりやすい資料に加えプロジェクターを使用して補足を行うなど、保護者がより良く理解できるように工夫されています。

認定こども園への移行に関しては、教育理念や保育内容に関しての変更はないものの、新制度下での運営となるため全教職員にも園内研修等を行い、一人ひとりが理解を深めた上で保育を行うことを徹底されています。

### 評価項目②-1

入園した際にも肌で感じることができましたが、全教職員が園児一人ひとりの名前や性格を把握されております。このことより、担任の先生だけでなく全教職員が園児一人ひとりの先生であるという園の方針が深く浸透していることが良くわかります。この背景には、園児の個人記録に加え、毎月の全体会議、翌月の園全体の取り組みを明確にし、一つ一つの事柄に全職員が同じ方向を向いて取り組んできているということが大きく影響していると思われまます。学年毎の年間指導計画に加え、個人記録、週案、日案が存在し、各園児に真摯に向き合ってくださいしています。

### 評価項目②-2

子供が主体であるという教育方針を園全体で共通認識されています。子供の主体性がどこから生まれるのかを考え、子供の興味関心をうまく引き出した上で遊びを通して色々なことに自ら気が付ける様に工夫されています。園児同士の関わり合いの中で生じた問題に対しても、子供達が自発的に考えられるように促しています。これも一重に、自発的に考えることができ、自分に自信を持って世の中に出ていける人間に育てほしいという園の願いが、全職員に浸透している結果です。また、その思いが保育者だけでなく、保護者にも伝わるよう、毎月園だよりやクラスだよりを作成し、園児、保護者が共に学びながら前に進んでいけるよう工夫されております。

### 評価項目③

年間を通し、保護者へのアンケートを実施されています。アンケート結果を踏まえ、良い点・悪い点を園全体で把握し、改善に努められています。また、園外での研修にも保育者が積極的に参加し、自園の課題点や自園の良い点を客観的に捉え、より良い園へ発展するための理解を深めておられます。

上記の他、アレルギー対応等に関しても、最善の注意を図りつつも園児自身が疎外感を感じぬよう配慮されています。また、昨今多々ある予期せぬ災害にも備え始め、備蓄食料の確保等にも努められています。

新型コロナウイルスが流行り始めてすぐに、YouTubeを使った動画配信や、園児の日々の様子を保護者が少しでも身近に感じられるようGoogle Classroomを使って写真を配信するなど、デジタル化の進む今日にも迅速に対応されています。

園全体で一人ひとりの園児に向き合い、そして保護者にもその思いが伝わるよう工夫されています。また、一保護者として感じるのは、温故知新という言葉がしっかりと当てはまるような教育内容の幼稚園です。古きを知り大切にし、同時に世の中のスピードに遅れぬ柔軟な考えを持ちながら子供のことを第一に考え、新しい世の中に自信を持って一歩踏み出せる人間になれるよう全職員が同じ思いで取り組んで下さっていることに、保護者として御礼申し上げます。

## 令和1年度 学校評価について

このたびは学校評価に携わる機会を頂き誠にありがとうございました。  
とよなか文化幼稚園の教育理念、教育目標に基づいた「重点的に取り組む目標、計画」「評価項目と取り組み状況」及び「具体的な目標や計画の総合的な評価結果」をご説明頂き、先生方の幼児教育及び保育への熱心な取り組みについて深く理解することが出来ました。  
20項目に及ぶ記録書では、先生方の日々の目標、取り組み、園児一人ひとりに対する事柄などが詳細に記されており、幼児教育、保育への取り組みに対する意識の高さを感じる良い機会となりました。つきましては、各評価項目に対する評価を下記致します。

### 評価項目1

幼児教育・保育の無償化の実施及び幼稚園認定型こども園への移行に伴い、教職員は新制度についての園内研修あるいは行政の説明会や勉強会に参加することで理解を深め、保護者方へ新制度に対する理解を容易に得られるよう工夫されており、スムーズな実施と移行に向け努められております。

### 評価項目2-①

新幼稚園教育要領の元、毎月の全体会議、学年別会議を行い、カリキュラムの更新、改善を継続し教育、保育の充実を図ることに努められております。全体会議では各学年取り組みの目標を共有することにより、学年間の連携を図り、意見交換によって教職員それぞれが積極的に会議に参加できるような環境づくりにも工夫がされております。学年別のカリキュラム会議では、子どもたちの発達や興味関心に則して次月の保育のカリキュラムの更新改善を行われております。

これらの会議を通して、週案、日案の作成、実行、振り返り、課題解決を次の保育へ生かすようPDCAサイクルを意識した改善活動にも取り組まれております。

### 評価項目2-②

保育者は子ども達をよく観察しており、子どもの気付きや興味、関心に注意を払い、子ども達が主体的に遊べる環境づくり、また各園児の課題を把握しそれぞれの成長目標に取り組む環境づくりにも取り組まれております。また、各園児の興味、発見、気づき等について、園児同士で話し合う時間をつくり、子ども達自らの発信を大切にされております。各園児の課題については定期的に保護者とも取り組み表等で共有し、保護者と園児らが共に課題に対して取り組められるように努められております。

### 評価項目3

定期的に行われる保護者アンケート等から保護者の方々の意見に耳を傾け、また園外研修等で他園教職員との意見の交換を行う等、自園を多視点で客観的に見直すことで課題を明確にし、改善活動に努められております。



とよなか文化幼稚園では「みんなの先生で、みんなの子どもを」という思いを大切にされており、実際に通園していると、様々な先生方からお声を掛けていただき、また先生方が担任クラス以外の子どもらとも接している場面を多く拝見することがあり、その思いを大切にされていることを実感しております。また、先生方が普段から園児一人ひとりの成長を温かく見守ってこられた姿が、今回の記録書を拝見して思い浮かべることが出来ました。

子どもの遊びから生まれた「朝の挨拶お当番」などの新たな取り組みもお見かけしております。このように園全体で子どもを主体とする教育に取り組まれており、園児の成長に大変良い環境づくりに献身されていることにあらためて感謝申し上げます。

今後の更なる幼児教育ならびに保育の充実と益々のとよなか文化幼稚園のご繁栄を心より願っております。

## 令和1年度 学校評価について

この度は学校評価委員会に出席させていただきありがとうございました。教育目標や理念に加え、先生方がいかに真摯に子ども達に向き合っているかを様々な記録や資料を踏まえて伺いいたしました。熱心な取り組みを知ることができ一保護者としても、とても良い機会となりました。

### 評価項目(1)

令和元年10月から始まった保育の無償化制度がスムーズに導入できるよう、まずは先生方が説明会や勉強会に参加して理解を深め、保護者への説明をわかりやすく行ってくださいました。説明会後も疑問点には個別にご対応くださり、周知に努めておられました。

### 評価項目(2)-①

新しい制度のもとで毎月全体会議を開き、翌月の取り組み目的を共有されています。先生自らが提案されたテーマをもとに学年の垣根を越えた意見交換を行い、マニュアルではなく状況に合わせた保育を行ってくださっています。また学年別のカリキュラムを元にした週案、日案も作成され、目標に向けて取り組んでおられます。

### 評価項目(2)-②

園児の興味、関心を日々の保育からくみとり、成長に合わせた環境づくりを行っておられます。園に出向いた際には担任の先生だけでなく、様々な先生方が子どもの言動について細かく教えてくださり、園児一人ひとりを園全体で見守っておられるのが良くわかりました。毎月発行されている手書きの学年だより、クラスだよりでは園での活動の様子や成長ぶりを詳しくお知らせくださっています。

### 評価項目(3)

行事の後など、こまめに保護者へのアンケートを実施され、取り組みを客観的に見つめ、改善に努めておられます。集まった意見はお手紙で保護者にも共有してくださっています。先生方の園外研修、意見交換なども積極的に行なわれ、よりより保育に向けて努力を重ねておられます。

年中時に転園してまいりましたが、先生方があたたかく迎えてくださったことで親子共にすぐに幼稚園に馴染むことができました。ありがとうございます。

転園直後とても印象的だったのが、オープンな職員室です。子どもたちが気軽に職員室に出入りし、先生方と楽しそうに過ごす様子を拝見して、双方の信頼関係を垣間見ることができました。

卒園を間近に控え振り返ってみると、服のたたみ方、苦手な食べ物の克服、季節の植物の名前を覚えること...など、たくさんの生活習慣や知識を幼稚園で吸収してきました。先生方が子どもに根気強く向き合ってくださいましたおかげだと感謝しております。

今回は丹念な個人記録や緻密な指導表を拝見する機会を頂き、本当に園全体で子どもたちの育ちを支えてくださっているのだと感じました。

これからも家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりに目を向けた丁寧な保育を続けてくださることに期待を寄せております。